

土地家屋調査士通信講座おすすめランキング5選 評価ガイドライン

発行日:2026年3月8日

発行元:各種通信講座 - 株式会社キャリア・ブレーション 比較・検証編集部

1. 本ランキングの目的と基本方針

本ガイドラインは、土地家屋調査士試験対策の通信講座5社を客観的かつ透明性のある基準で評価・ランキング化するための評価方針と採点基準を定めるものである。

基本方針

- 受験生が講座選びに必要な情報を公正に提供する
- 各講座の公式サイト・公式発表データを一次情報として重視する
- 5つの評価軸による定量評価を採用し、評価者の主観を最小限に抑える
- 各評価軸の配点を均等(各20点、合計100点満点)とし、特定の軸に偏らないバランスの取れた評価を行う
- 評価根拠を明示し、第三者が検証可能な透明性を確保する

2. 評価項目と配点

配点構成 (100点満点)

評価軸	配点
(1) 教材・講義の質	20点
(2) 学習カリキュラム	20点
(3) 受講料(コスパ)	20点
(4) 合格実績	20点
(5) サポート体制	20点
総合評価	100点

総合評価 = 5軸の合計 (100点満点)

3. 評価基準の詳細スコアリング

各軸20点満点、1点刻みで採点する。以下の基準は全資格キーワード記事で共通使用し、記事ごとに基準を変更してはならない。

(1) 教材・講義の質 (20点満点)

スコア	採点基準詳細
19~20	フルカラーテキスト+デジタルブック併用、150時間以上の映像講義、スマホアプリ対応、サンプル講義公開

スコア	採点基準詳細
17～18	フルカラーまたは高品質テキスト、150時間以上の映像講義、Web視聴対応
15～16	テキスト品質は標準的(モノクロ含む)だが講義時間が150時間以上、複数視聴形態対応
12～14	テキスト・講義ともに標準的、デジタル対応は限定的
9～11	テキストまたは講義のいずれかに課題あり、講義時間が100時間未満
7～8	テキスト・講義ともに基本的な内容に留まる

(2) 学習カリキュラム (20点満点)

スコア	採点基準詳細
19～20	初学者～学習経験者まで複数コース体系、測量士補セット対応、段階的学習設計が明確
17～18	複数コース体系、通学+Web等の学習形態選択肢あり、W合格対応
15～16	コース体系は限定的だが内容は充実、通学またはWebの選択肢あり
12～14	基本コースは整備されているが、学習形態の選択肢が少ない
9～11	コース設計が最低限、学習ステップの明示が不十分
7～8	カリキュラム構成が不明確

(3) 受講料 (コスパ) (20点満点)

スコア	採点基準詳細
19～20	実質負担額20万円以下(給付金+合格特典考慮)、圧倒的なコスパ
17～18	実質負担額20～25万円程度、給付金対象+合格特典あり
15～16	受講料25～30万円程度、給付金対象または合格特典のいずれかあり
12～14	受講料30～40万円程度、合格特典あり(全額返金等)で実質コスパは改善
9～11	受講料40万円以上、合格特典なし/限定的
7～8	受講料45万円以上、給付金・特典いずれも限定的

(4) 合格実績 (20点満点)

スコア	採点基準詳細
19～20	合格率を具体的数値で公表、全国平均を大幅に上回る実績、複数年の継続実績
17～18	合格者数を具体的に公表(100名以上)、合格占有率等の実績あり
15～16	過去に合格率を公表した実績あり、大手としてのブランド信頼性
12～14	合格実績は非公開だが、業界での知名度・歴史がある
9～11	合格実績非公開、一定の歴史はあるが具体的実績が乏しい

スコア	採点基準詳細
7~8	合格実績に関する情報がほとんどない

(5) サポート体制 (20点満点)

スコア	採点基準詳細
19~20	質問対応充実 (50回以上 or 無制限)、添削あり、カウンセリングあり、口述試験対策あり
17~18	質問対応充実、添削あり、個別フォローあり
15~16	質問対応あり (回数制限付き)、添削あり、通学拠点でのサポートあり
12~14	質問対応あり (回数制限あり)、添削あり
9~11	質問対応は限定的、添削あり
7~8	サポートが最低限

4. 全5社の総合評価一覧表

順位	商材名	教材・講義	カリキュラム	受講料	合格実績	サポート	総合点	review_stars
1位	アガルート	19	19	14	20	20	92点	9.2/10.0
2位	LEC東京リーガルマインド	17	19	14	17	20	87点	8.7/10.0
3位	東京法経学院	15	18	17	18	15	83点	8.3/10.0
4位	日建学院	17	16	11	16	17	77点	7.7/10.0
5位	早稲田法科専門学院	14	15	16	12	15	72点	7.2/10.0

5. 各社スコア内訳と評価理由

5-1. アガルート (92点)

評価項目	スコア	評価根拠
教材・講義の質	19/20	フルカラーテキスト+デジタルブック併用。約152時間の映像講義。スマホアプリ対応で通勤中も学習可能。テキストは講師自ら作成し、図表豊富で視覚的にわかりやすい
学習カリキュラム	19/20	一発合格フル/入門フル/ダブル合格フルの3コース体系。測量士補とのセット対応あり。初学者から学習経験者まで対応する段階的設計
受講料 (コスバ)	14/20	一発合格フル393,800円、入門フル437,800円。価格帯は中間~やや高め。ただし合格特典 (全額返金 or Amazonギフト券5万円) で実質コスバは大幅改善。教育訓練給付金は対象外
合格実績・信頼性	20/20	2024年度合格率63.64% (全国平均10.36%の約6倍)。5年連続全国1位合格者輩出。具体的数値の公表は業界最高水準
サポート体制	20/20	質問50回 (フルコース)、添削指導あり、月1回カウンセリング、Facebook質問対応。合格特典の条件としてインタビュー協力あり

評価項目	スコア	評価根拠
総合	92/100	合格率63.64%という圧倒的な実績と、フルカラー教材・充実のサポート体制により、総合力で他校を大きく引き離す。受講料はやや高めだが、全額返金特典で実質コスパも優秀。教育訓練給付金が対象外である点と、教材・カリキュラムは高水準だが満点にはわずかに届かない点を考慮。

5-2. LEC東京リーガルマインド (87点)

評価項目	スコア	評価根拠
教材・講義の質	17/20	約200時間以上の講義は全校中最大。テキストはモノクロだが、講義量と映像品質は高水準。Web+DVD+通学の3形態で視聴可能
学習カリキュラム	19/20	合格コース/W合格コースの充実した体系。通学(全国約30校)+Web+DVDの3形態対応。測量士補W合格コースで午前の部免除も一括対策可能。学習形態の柔軟性は業界随一
受講料(コスパ)	14/20	通信Web 319,000円、通学374,000円。教育訓練給付金対象(合格コース/W合格コース)で実質負担を軽減可能。ただし合格お祝い金は最大5,000円と少額で、全額返金制度なし
合格実績・信頼性	17/20	近年は合格率非公表だが、過去に限定条件付きで公表実績あり(R4 29.3%, R3 35.0%, R2 50.0%)。大手資格予備校として長年の指導実績とブランド信頼性は高い
サポート体制	20/20	チューター制度(講義回数分=77回の質問権)、Zoomフォロー、口述試験対策無料、自習室利用可(通学拠点)。サポートの手厚さは業界トップクラス
総合	87/100	大手資格予備校としての信頼性と、約200時間超の豊富な講義量・充実のサポート体制が強み。全国約30校の通学拠点は通信+通学併用を希望する受験生に大きなメリット。テキストのモノクロ仕様が惜しい点。

5-3. 東京法経学院 (83点)

評価項目	スコア	評価根拠
教材・講義の質	15/20	白黒テキスト「合格ノート」だが内容の網羅性は高い。MP4ダウンロード対応、約175時間の講義。フルカラーではないが試験対策に特化した実用性の高い教材
学習カリキュラム	18/20	新・最短合格講座総合コース/本科コース等の充実した体系。通信特化の設計で効率的な学習が可能。短期合格を目指す受験生にも対応
受講料(コスパ)	17/20	総合コースA 279,800円は主要校中最安クラス。本科2027は599,500円だが39%OFFで365,695円。教育訓練給付金対象。合格特典は全額返金(一般価格購入時) or お祝い金5万円(割引価格購入時)。コスパの総合力は高い
合格実績・信頼性	18/20	合格占有率75.8%(383名/505名, R6)。ただし内訳は講座209名+短期102名+教材72名と教材購入者を含む。実績の規模は圧倒的だが算出基準に留意が必要
サポート体制	15/20	メール/FAX質問(回数制限不明記)、カウンセリング月1回15分、添削あり。質問手段はメール/FAX中心だが、添削指導とカウンセリングで学習フォローを補完
総合	83/100	合格占有率75.8%の実績と最安クラスの価格+全額返金特典により、コスパ面で高評価。テキストが白黒であること、サポートのリアルタイム性がやや弱い点が課題だが、総合的なバランスは良好。

5-4. 日建学院 (77点)

評価項目	スコア	評価根拠
教材・講義の質	17/20	映像講義の品質は業界高水準。全86回の体系的カリキュラム。約150時間以上(推定)。通学+Webの2形態対応。映像制作のノウハウが豊富
学習カリキュラム	16/20	本科コース/本科Webコースの2コース体系。コース選択肢は限定的だが、通学とWebの併用が可能で内容は堅実
受講料(コスパ)	11/20	451,000円は全校中最高額。合格特典・返金保証なし。給付金は本科コース(通学・直営校のみ)が対象だが対象範囲が限定的。通学環境込みの価格と見れば妥当性はある
合格実績・信頼性	16/20	合格率・合格者数は非公開だが、全国統一模試(47都道府県、日本最大級)の運営実績があり、業界での存在感と信頼性は大きい。建築・不動産系資格の老舗
サポート体制	17/20	通学+Web併用でのサポート。全国拠点でのフォローアップ。映像講義の質問対応あり。通学環境を活かした対面サポートが強み
総合	77/100	映像講義の品質と全国統一模試の運営実績に強みがある。通学環境を含めた総合的な学習環境は評価できるが、451,000円の受講料に合格特典がなくコスパ面がネック。

5-5. 早稲田法科専門学院 (72点)

評価項目	スコア	評価根拠
教材・講義の質	14/20	DVD/オンライン対応。板書スタイルの講義は丁寧でわかりやすいと評価する受講生もいる。約96時間は全校中最短だが、要点を絞った効率的な構成
学習カリキュラム	15/20	総合Aパーフェクト/本試験パーフェクトの2コース。完全通信制で場所を選ばず学習可能。50年以上のノウハウを凝縮したカリキュラム
受講料(コスパ)	16/20	総合A 352,000円(割引299,200円)、本試験 286,000円(割引243,100円)。割引適用時は主要校中でも手頃な価格帯。教育訓練給付金対象外だが実額で競争力あり
合格実績・信頼性	12/20	合格率非公開だが、50年以上の指導歴は業界屈指。測量士補は「8割以上」の合格率を公表。土地家屋調査士の具体的実績データは不足しているが、長年の指導実績に一定の信頼性
サポート体制	15/20	質問券10枚(追加購入可能)、電話・対面質疑応答可、ベテラン講師による添削指導。質問回数は限定的だが、電話・対面での直接指導は他校にない特徴
総合	72/100	50年の歴史を持つ老舗で、ベテラン講師による添削指導と電話・対面質疑が特徴。割引適用時の受講料は手頃。講義時間96時間は最短だが要点を絞った効率型。合格実績の具体的データが不足している点が課題。

6. 各評価項目の講座間比較サマリー

(1) 教材・講義の質 トップ3

- アガルート (19/20): フルカラーテキスト+デジタルブック併用、約152時間の映像講義、スマホアプリ対応
- LEC東京リーガルマインド (17/20): 約200時間以上の講義は全校最大、Web+DVD+通学の3形態対応
- 日建学院 (17/20): 高品質な映像講義、全86回の体系的カリキュラム、通学+Web対応

(2) 学習カリキュラム トップ3

- アガルート (19/20): 一発合格/入門/ダブル合格の3コース体系、測量士補セット対応、段階的設計
- LEC東京リーガルマインド (19/20): 合格コース/W合格コース、通学+Web+DVDの3形態、全国約30校
- 東京法経学院 (18/20): 新・最短合格講座/本科コースの体系、通信特化の効率的設計

(3) 受講料 (コスパ) トップ3

- 東京法経学院 (17/20): 総合コースA 279,800円で最安クラス、給付金対象、全額返金特典あり
- 早稲田法科専門学院 (16/20): 割引適用で243,100円~299,200円と手頃な価格帯
- アガルート (14/20): 393,800円~だが全額返金特典で実質コスパ改善

(4) 合格実績 トップ3

- アガルート (20/20): 合格率63.64% (全国平均の約6倍)、5年連続全国1位合格者輩出
- 東京法経学院 (18/20): 合格占有率75.8% (383名/505名)、講座+短期+教材購入者含む
- LEC東京リーガルマインド (17/20): 過去に合格率公表 (R4 29.3%等)、大手としてのブランド信頼性

(5) サポート体制 トップ3

- アガルート (20/20): 質問50回 (フルコース)、添削指導、月1回カウンセリング、Facebook質問対応
- LEC東京リーガルマインド (20/20): チューター制度77回、Zoomフォロー、口述試験対策無料、自習室利用可
- 日建学院 (17/20): 通学+Web併用サポート、全国拠点でのフォローアップ

7. 免責事項

- 本ガイドラインに記載の受講料・サービス内容・合格実績等は、各講座の公式サイト・公式発表資料を元に2026年3月時点で確認した情報に基づいています。最新情報については各講座の公式サイトをご確認ください
- 合格率の算出方法 (分母の定義) は講座により異なります。数値の単純比較には注意が必要です
- 教育訓練給付金・リスクリング補助金の対象可否は、コース・受講時期・個人の受給要件により異なります。詳細はハローワークまたは各講座にお問い合わせください
- キャンペーン価格・割引制度は時期により変更される場合があります
- 本評価は記事執筆時点の公開情報に基づく独自評価であり、各講座の品質を保証するものではありません